

# 林業ぐんま

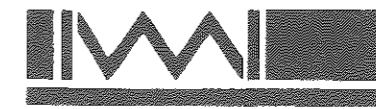


ぐんまの山日記念 第5回美しいぐんまの山と森フォトコンテスト 知事賞「早春の山里」撮影場所 桐生市梅田町

林政情報	1
平成二十七年年度	1
群馬県森林関係施策の概要	1
山火事に注意しましょう	3
普及コーナー	3
新井和子さん 平成二六年度農山漁村	4
女性・シニア活動表彰(林野庁長官賞)	4
平成二七年度春の緑化関連行事予定	5
各地のたより	5
(富岡) 崇台山を保全する	6
下高尾生産森林組合	6
(西部) 新たな林産事業の取り組み	7
(吾妻) 高山村で企業参加の森林づくり	7
(利根) 狩猟期における利根沼田地域国	7
有林野内のニホンジカ捕獲協力	7
(藤岡) 立志の記念植樹	7
地域を担う人	9
関 正典さん	9
河野 大輔さん	9
新井 公徳さん	9
森の談話室	11
「木とともに歩む」	11
安中市 土屋 博さん	11
林業試験場から	12
群馬県産横架材のスパン表(第二版)	12
の作成について	12
トピックス	13
平成二六年度群馬県農林水産業関係	13
成果発表会(林業分科会)	13
第十八回群馬県産品の品評会	13
森林・林業を支え、みどり豊かな	15
郷土群馬づくりに貢献する	15

# 春

2015



## 岩井建設株式会社

富岡市神農原70-2 TEL.0274-63-6527  
http://www.iwai-site.co.jp



緑の募金で  
緑豊かなふるさとぐんま

公益社団法人 群馬県緑化推進委員会  
前橋市大手町1-10-7 群馬県公社総合ビル内  
☎ 027(280)6257  
URL: http://www.g-sinrin.jp/

森林土木事業を通して、山村振興と山地災害防止に貢献

## 群馬県森林土木建設協会

会長 山藤 浩一

〒371-0854 群馬県前橋市大渡町1-10-7(群馬県公社総合ビル6階)  
☎(027)280-6256 FAX(027)255-6265  
E-mail:gun-sidokeki@tiara.ocn.ne.jp

ふるさとの木で家を建てよう

県産材を使って

住宅を建築すると最大80万円

県が補助します

内装を施工すると最大20万円



一般社団法人 群馬県木材組合連合会  
〒379-213 前橋市西善町524-1  
電話:027-266-8220  
http://www.gunma-wood.com/

発行 群馬県林業改良普及協会  
印刷 星野巳喜雄  
刷 杉浦印刷株式会社

平成二十七年四月一日 発行

ひとりごと また、新しい年度が始まりました。桜咲き誇る中を、真新しい大きなランドセルを背負って通学する新入生の姿を見るのは、通勤の楽しみの一つです。子供たちの明るい未来のために、経済的な再生はもろろん、豊かな自然もたつぷり残してあげたいと思うこの頃です。

(K・A)

# 林政情報

## 平成二十七年 群馬県森林関係施策の概要

県民が健やかで安全に安心して暮らせる豊かで美しい郷土ぐんまの創造を目指して、林業の再生と森林環境の保全を推進する施策を、県民や事業者と協働して総合的に、かつ効果的に実施します。

県総合計画「はばたけ群馬プラン」に沿った施策体系及び予算は次のとおりです。

森林関係の県予算は、総額144億7238万円、対前年比は105%、7億1818万円の増加となりました。

なお、公共事業費は、補助公共事業が対前年比100%、単独公共事業が対前年比105%、総額では対前年比101%となっています。

### 平成27年度環境森林部(森林部門)当初予算(一般会計)

#### 1 所属別予算額

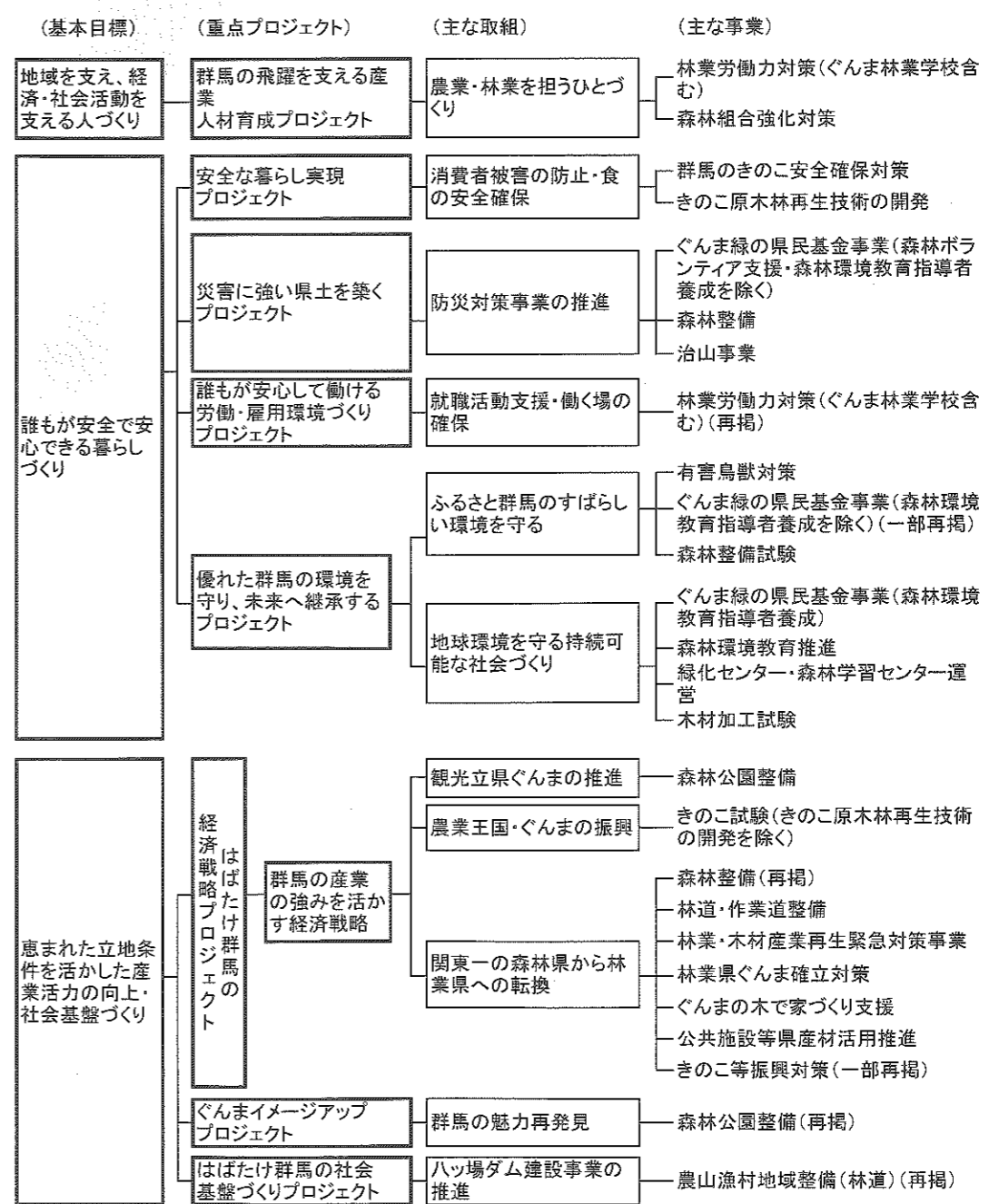
単位:千円

課名	H27当初 予算額	H26当初 予算額	増減	前年比
林政課	5,208,676	4,708,820	499,856	110.6%
林業試験場	179,093	185,037	△ 5,944	96.8%
林業振興課	2,834,700	2,707,947	126,753	104.7%
森林保全課	5,890,278	5,856,981	33,297	100.6%
緑化推進課	359,630	295,413	64,217	121.7%
計	14,472,377	13,754,198	718,179	105.2%

#### 2 公共事業(上記の内訳)

単位:千円

区分	H27当初 予算額	H26当初 予算額	増減	前年比
補助公共	5,924,168	5,928,119	△ 3,951	99.9%
林道	1,019,973	1,148,173	△ 128,200	88.8%
作業道	260,200	132,000	128,200	197.1%
治山	3,867,068	3,867,068	0	100.0%
造林	628,420	630,878	△ 2,458	99.6%
災害復旧	148,507	150,000	△ 1,493	99.0%
単独公共	2,830,000	2,699,894	130,106	104.8%
林道	300,000	294,983	5,017	101.7%
林業作業道	600,000	514,551	85,449	116.6%
治山	1,800,000	1,758,000	42,000	102.4%
造林	79,000	81,360	△ 2,360	97.1%
水源宝くじ	51,000	51,000	0	100.0%



### ◎「林業県ぐんま」への飛躍

【森林整備の着実な推進】「出口対策」【きのこ振興】を柱として、森林・林業基本計画を着実に推進し、充実した森林資源と地理的優位性を活かした「林業県ぐんま」の確立をめざします。

#### ○森林整備の着実な推進

森林経営計画による集約化施策を推進し、林業経営による持続的な森林整備体制の構築を図るとともに、林道・作業道の整備、高性能林業機械の導入、林業技能者の育成により森林整備の低コスト化を推進し、木材生産体制の強化を図ります。

#### ○出口対策

木材の加工・流通施設の整備を支援し、市場のニーズに応じた競争力のある県産材の生産・流通体制を構築します。また、県産材の需要拡大を図るため、県産材を使用した木造住宅の建設促進や公共建築物の木造化を推進し、建築分野等における県産材の利用率を高めます。

#### ○きのこ振興

「群馬のきのこ」を再興するため、生産基盤の整備を支援するとともに、消費者の安全安心を確保するため生産管理を推進します。

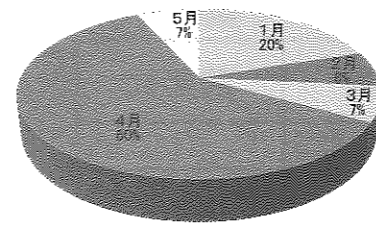
# 林政情報

**山火事に注意しましょう！**  
 ～伝えよう森の大事さ火の怖さ～

3月1日～5月31日は県山火事予防  
 運動実施期間です

例年、この時期は空気の乾燥や強風などにより、山火事が発生しやすい気象条件になります。また、行楽や野外での作業に適したシーズンに入り、山林への人の出入りが多くなる時期と重なることもあり、3月～5月の間に年間の山火事発生件数の半分以上が集中しています。

平成26年 群馬県林野火災発生時期(月別割合)



昨年4月には、桐生市において県内過去最大規模となる山火事が発生しました。この山火事では、消火活動を開始してから完全に鎮火が確認されるまでに2週間以上を要し、190ヘクタール(東京ドーム約40個分)を超える森林が被害を受けました。

このように、山火事はいったん発生すると、消火がむずかしく、非常に大きな被害をもたらす恐れがあります。

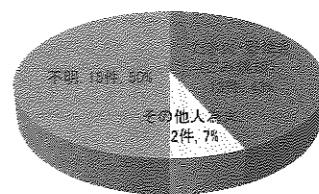
ます。また、焼けてしまった森林を再生し、災害を防止するなどの機能を回復させるまでには、多くの費用と長い時間が必要になります。

## 山火事を防ぐには

山火事の原因は、人の不注意などによるものがほとんどです。近年は、家の庭や田畑の周りでのたき火から山林に燃え広がる事例などが多くなっています。県民共通の財産である緑の森林を守るため、特に次のようなことに注意し、山火事予防を心がけましょう。

- ・ 枯れ草等の近くなど、周囲に燃え広がる恐れのある場所でたき火等をしない
- ・ 風の強い時や空気が乾燥している時は、特に火の取扱に十分注意し、たき火等をしない
- ・ 火気の使用中はその場を離れず、使用後は確実に消火する
- ・ たばこの吸いからは必ず火が消えたことを確認し、投げ捨てない

平成26年 群馬県林野火災発生原因(件数・割合)



・ 薪ストーブなどの灰は、消火を確認してから処分する

・ 火遊びはしない、させない

## もしも山火事を発見したら...

燃え広がった火事を無理に消そうとするのは大変危険です。すみやかに119番通報し、安全な場所に避難しましょう。

群馬県林政課 森林整備係  
 電話 027-226-3221 (直通)



延焼中の森林



山火事で被害を受けた森林

# 普及コーナー

**新井和子さん(多野東部  
 森林組合代表理事組合長)、  
 林野庁長官賞受賞  
 (平成26年度農山漁村女性・  
 シニア活動表彰)**

## (表彰概要)

農林水産業及び農山漁村生活並びに農山漁村の活性化に優れた活動実績をもち、男女共同参画の推進や高齢者活動推進のため、積極的に活動している女性・高齢者の個人又は団体を表彰し、女性・高齢者をはじめとする地域の多様な人材がいきいきと活動できる環境づくりの推進を目的として実施されています。

表彰部門は、テーマに沿って、「女性地域社会参画部門」、「女性起業・経営参画部門」及び「シニア起業・地域活性化部門」に分かれています。

今回、新井和子さんは「女性地域社会参画部門」で優秀賞(林野庁長官賞)を受賞されました。平成27年3月4日、東京証券会館にて行われたアグリビジネスサミット featuring Women グランドフィナーレ内の表彰式に参加されました。

全国でも三人目の女性森林組合長に就任し、「人材は組合の財産である。」という考えのもと、若手作業員の雇用や資格取得、研修

参加などの人材育成に積極的に取り組んでいる点や提案型集約化施策に着手し、林産事業への転換を図るなどの組合経営の安定化、組合員サービスの向上に努めている点が評価されました。

新井さんは表彰を受け、「組合員をはじめ、群馬県や森林組合系統の皆様の支えがあり、受賞することが出来ました。今後は、地域の



表彰される新井さん

人に頼って頂ける、地域に根差した森林組合づくりを目指していきたいと思えます。」と意気込んでいました。

(林業振興課)



水産庁長官賞受賞者と並んで表彰

# 各地の便り

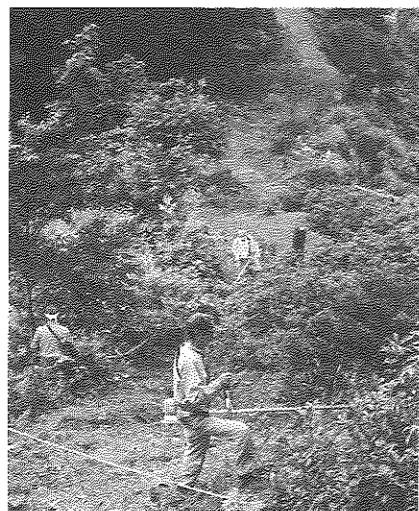


崇台山からの眺望(南方向)

崇台山(そうだいさん、標高二百九十九m)は、富岡市と安中市の境界に位置し、ぐんま百名山に選定されています。山頂の標高は低いですが(だから短時間で登頂できます)、三百六十度を見渡せる眺望がすばらしく、春には山の斜面や遊歩道沿いのサクラが咲き誇るので、多くの行楽客が訪れています。また、麓では灌漑用のため池や谷津田などの里山風景が展開しており、地元の人に愛されている

## 崇台山を保全する 下高尾生産森林組合

ふるさとの山です。下高尾生産森林組合は、富岡市側の崇台山の山林を所有しています。組合では、行楽客が安心して森林に親しみ、眺望を楽しんでいただけるようにと、ソル切りや下草刈りなどの森林整備や登山道の補修、解説板の設置など、一年を通じて森林の保全や環境教育の活動に積極的に取り組んでいます。特に年に二回の下草刈りは地元地区の方と合同で実施するので、参加者は百名を超える盛大な活動となっています。また、活動における組合員の安全性に配慮し、刈払機の取扱いについては、安全講習会を開催しています。



年二回実施する下草刈り

このほかにも組合員の子供を対象として、所有林を活用したナメコの植菌などの体験学習を開催したり、身近に存在する森林の大切さを次の世代に伝えていきます。



下草刈りで集まった生産森林組合と地元の方々

なお、活動の一部は平成二十五年から「森林・山村多面的機能発揮対策推進事業」を活用されています。皆さんも是非一度、崇台山に登ってみてください。

(富岡森林事務所通信員)

# 平成27年度 春の緑化関連行事予定

市町村名	実施日	行事の名称(☆は苗木配布会を予定)	実施場所
前橋市	4月 4日~19日	赤城南面千本桜まつり	赤城南面千本桜
	4月 5日	☆さくらまつり	大胡ぐりーんふらわー牧場
	4月29日	敷島公園まつり	敷島公園
	4月29日	☆「緑の募金」推進中央キャンペーン	敷島公園(敷島公園まつり会場内)
	5月 3日	☆「みどりの日」記念 苗木配布会	前橋市中央商店街(中央広場)
	5月 3日~5日	敷島浄水場開放(ツツジ開花イベント)	敷島浄水場
	5月 2・3日	☆須賀の園藤まつり	須賀の園
	5月上旬	☆苗木配布会(赤城神社参道松並木と千本桜の森ウォーキング)	みやぎ千本桜の森
	5月中旬	☆苗木配布会(柏川町つつじが峰トレッキング)	おおさる山乃家
	5月中旬	☆苗木配布会(参道松並木グリーン作戦)	赤城神社参道松並木
5月中旬~	ばら園まつり	敷島公園ばら園	
5月下旬	敷島オープンガーデンフェスティバル(個人の庭解放)	敷島公園周辺	
5月下旬	緑と花の講習会	前橋公園管理棟	
伊勢崎市	5月 3・4日	☆グリーンフェスタ2015	華蔵寺公園
渋川市	4月18日	親子森であそぼう森で学ぼう教室	憩の森森林学習センター
	4月25日	森林観察会	憩の森森林学習センター
	4月29日	☆苗木配布会(小野上温泉まつり)	小野上温泉センター
	5月 1日	☆苗木配布会(子持山開き)	子持山若人の道駐車場
	5月 9日	森林観察会	憩の森森林学習センター
	5月17日	☆苗木配布会(渋川駅前通り歩行者天国)	渋川駅前通り歩行者天国会場
5月24日	☆伊香保森林公園トレッキング・登山	県立伊香保森林公園	
高崎市	4月26日	☆花水木まつり	フレッセイ新町店駐車場
	4月29日	☆スプリングフェスティバル緑化祭	群馬音楽センター前広場
	4月29日(予定)	☆みさと芝桜まつり	みさと芝桜公園
	5月下旬	誕生記念樹木贈呈	高崎市役所南側ピロティ
安中市	5月10日	☆安中市緑化用苗木配布会	安中市文化センター
藤岡市	4月29日	☆苗木配布会	ららん藤岡
神流町	5月 5日	☆苗木配布会(鯉のぼりフェスティバル)	鯉のぼりフェスティバル会場内
上野村	5月 4日	☆苗木配布会(十石市)	ヴィラせせらぎ付近会場内
富岡市	4月25日	☆春の苗木配布会	道の駅「みょうぎ」
	4月28日	☆春の苗木配布会	富岡製糸場正門前
下仁田町	5月 3日	☆妙義山下仁田さくら祭り	さくらの里駐車場等
南牧村	5月 5日	☆山菜まつり	道の駅「オアシスなんもく」
甘楽町	4月 5日	☆城下町小幡さくら祭り	甘楽総合公園武者広場
中之条町	4月16日	☆苗木配布会(中之条町「安市」)	「つむじ」付近
	4月18日	☆花と緑のぐんまつり	花の駅美野原
長野原町	4月25日	☆苗木配布会(諏訪神社)	諏訪神社
嬬恋村	4月下旬	☆苗木配布会(嬬恋村「安市」)	三原商店街
5月24日	第69回県植樹祭	バラギ高原	
東吾妻町	4月中旬	☆苗木配布会(原町「安市」)	原町「安市」会場(八坂神社前)
沼田市	3月28日~4月25日	沼田公園桜まつり	沼田公園
	4月12日	☆苗木配布会	沼田公園グラウンド
川場村	5月 3日	☆グリーンフェスティバル川場2015(仮称)	道の駅「川場田園プラザ」
昭和村	4月未定	結婚記念植樹	結婚の森
	4月29日	☆「昭和の日」記念イベント苗木配布会	道の駅「あぐりーむ昭和」
桐生市	4月4日~19日	☆第51回吾妻公園チューリップまつり	桐生市吾妻公園
	5月中旬	☆第77回市民植木市	桐生市役所駐車場
	4月下旬	☆さくら草まつり	桐生市新里町農産物等直売所
太田市	5月10日	☆誕生記念樹交付	太田市北部運動公園・市役所本庁舎
	5月10日	☆太田市緑花祭	太田市北部運動公園
館林市	4月18・19日	☆誕生・新築記念樹交付	館林市グリーンパーク
	5月 2日・3日	花と緑のフェスティバル2015	つつじが丘公園
	5月25日	第3回多々良アカマツ植樹祭	多々良保安林
みどり市	4月26日	☆苗木配布会(浅原体験村創業祭)	浅原体験村
	5月上旬	☆苗木配布会(春野菜共信会)	JAにったみどり笠懸野菜集出荷所
邑楽町	4月18日	☆苗木配布会	邑楽町シンボルタワー駐車場
	4月19日	緑化講座「早めに知りたい夏野菜の作り方」	県緑化センター
	5月 4日	☆県緑化センター「みどりの集い」	県緑化センター
	5月10日	緑化講座「初夏に行う庭木の整枝剪定とマツのミドリ摘み」	県緑化センター
	5月21日	緑化講座「家庭で楽しむシンビジウムの種類と育て方」	県緑化センター

\*平成27年3月1日時点の予定ですので、変更となる場合があります。

# 各地の便り

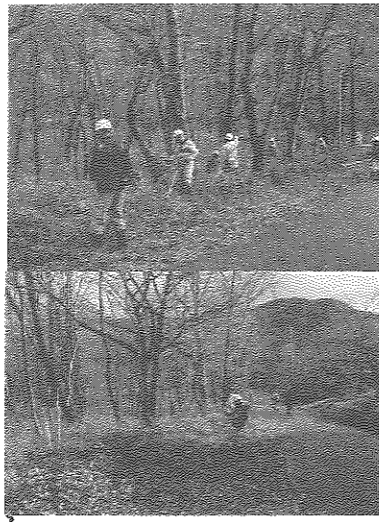
## 新たな林産事業の取り組み

安中市を区域とする碓氷川森林組合では、平成十年に高性能林業機械を導入してから、原木の生産・販売の林産事業に力を入れ、現在は県内森林組合ではトップクラスの原木販売量を誇っています。

同組合は、市場の原木価格が季節変動等により不安定なため、いかに収益を確保するかが最大の課題でした。そして平成十八年に県産材加工協同組合が稼働すると、原木確保のため価格固定の協定取引を始めたことから、碓氷川森林組合でも価格や販売量が安定する協定取引を締結して、平成二十一年から直送を開始しました。

直送方式では選別と運搬コストが収益に影響するため、効率が良い「原木ストックヤード兼選別場」を設置して原木選別作業を行っていましたが、生産量増加に伴い、人的な選別作業には限界があるなどの課題が顕在化してきたため、新たな林産事業の拡充を念頭に、原木自動選別機を導入することにしました。

この選別機は、原木を三センチ毎に断面測定し、直径と曲がりを計測します。そして計測された材は規格毎に分類された区分けで仕分けされます。処理可能な原木は、直径6〜50センチメートル、材長は3m及び4m、そ



向こうに見えるは子持山

を行っていて、今回の協定が三期目になります。

対象は、「北毛青年の家」近隣の高山村有林約24畝で、平成二十四から二十六年度の三年間、同協会が下刈りや枝打ち等を行い、地域の森林を守り育ててゆきます。

当日は、午前九時に北毛青年の家の駐車場に、協会員十七人、高山村から二人、吾妻環境森林事務所から二人の、総勢二十一人が集まりました。協会吾妻地区の池原理事から、作業区域や手順の説明があり、参加者たちは、手に手に草刈機や鉋を持ち、刈り払い作業に入りました。

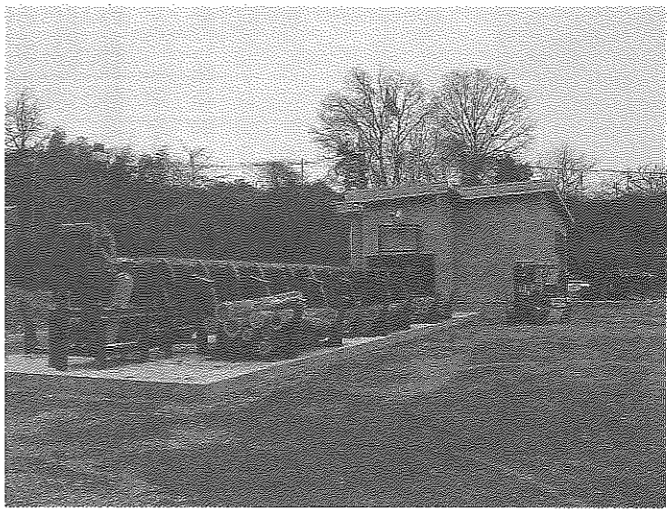
当日は、前日まで降っていた雨もやみ、薄日も差すまずまずのコンディションの中、2時間半ほどの作業も順調に進み、藪も見違えるようになりました。

今後の活動が期待されます。

(吾妻環境森林事務所通信員)

して処理能力は一日に約二千本で、末口20センチメートル換算で、一日で約二百四十立法メートルの原木を処理できる能力があります。この原木自動選別機の稼働により、森林・林業の活性化と地域の振興に役立つことを期待しています。

(西部環境森林事務所通信員)



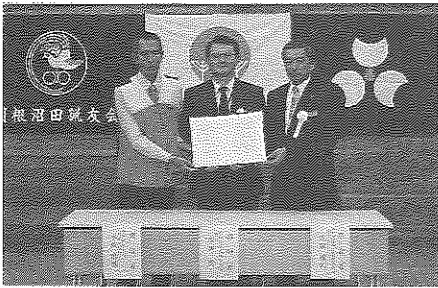
稼働が期待される原木自動選別機

## 狩猟期における利根沼田地域国有林野内のニホンジカ等捕獲協力について

利根沼田地域の森林は、里山から奥地山岳地帯まで広範囲にわたって分布し、地域の森林面積率は八十五%を超え、多くの野生鳥獣の生息地として豊かな森林生態系を形成しています。しかし、近年、ニホンジカやイノシシなどの生息数が著しく増加し、森林生態系や農作物への被害が深刻化しています。

県では、増加する鳥獣被害に対応するため、今年度、鳥獣被害対策本部を設置し、八月には関係者が連携して、地域の実態に応じた被害対策を効率的に推進することを目的に、利根沼田地域鳥獣被害対策推進会議を設立しました。

十一月六日、利根沼田地域鳥獣被害対策推進会議の構成員である利根沼田森林管理署長



協定書の締結

と群馬県猟友会沼田支部長は、ニホンジカ等の捕獲効率を高めるため、これまで認めていなかった狩猟目的での国有林野内への車両乗り入れができるよ

## 高山村で企業参加の森林づくり

小雪が過ぎ、冬の気配も深まった平成二十六年十一月二十七日、群馬県森林土木建設協会吾妻地区によるボランティア活動として、高山村の「北毛青年の家」近隣の森林整備活動が行われました。

この活動は、「企業参加の森林づくり」の中で結ばれた、「森林整備等の活動に関する協定」に基づき行われました。

群馬県「企業参加の森林づくり」は、平成十七度からスタートしたもので、群馬県の仲介により、森林づくり活動を希望する企業と森林所有者の間で協定を結び、森林整備活動を行うものです。

同協会吾妻地区では、平成十八年から活動



開始式



狩猟者登録証の交付

う、協定を締結しました。

今回の協定は県内だけでなく、関東森林管理局管内で初の取組です。

この日は、調印式に続き「狩猟者登録証交付

式」「狩猟事故防止対策会議」を開催し、管内の猟友会支部長や役員、狩猟事故防止指導員、市町村、警察等の関係者が一堂に会し、狩猟事故防止対策と緊急時の連絡体制など綿密に打ち合わせを行いました。

今シーズンの狩猟期間は二月十五日で終了し、現在、シカ等の捕獲頭数については集計中です。組織だった国有林野内への入林は初めてのことであり、動物等の生息情報も少ないこと、積雪が例年になく早かったことから、十分な準備が整わない状況での取り組になっしまいました。来シーズン以降も協定を継続し、シカの個体数減少につなげるため、今期の課題・成果を洗い出し、効果的な捕獲体制について関係者とともに、検討を行います。

(利根沼田環境森林事務所通信員)

# 各地の便り

## 立志の記念植樹

藤岡市の中学生が「学びの森整備事業」で記念植樹を行いました。

「学びの森整備事業」とは、地域住民が森林に親しみ、その大切さを学ぶ場を提供するため、市町村が実施する事業です。今回、藤岡市はこの事業を利用して、同市三波川の桜山周辺で「三波川桜」と呼ばれる冬桜の植樹を計画しました。

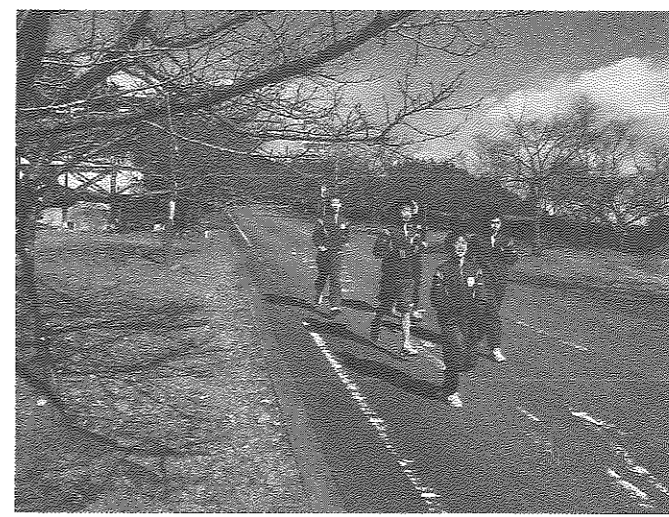
植樹したのは、桜山周辺で「立志マラソン」を実施している鬼石中学校の2年生で、作業



植樹する鬼石中学校2年生

を体験することで、森林への理解を一層深めてもらおうと企画したものです。

「立志マラソン」は、学校から地域の象徴である桜山までの往復18kmを、2年生全員で走りきる学校行事で、「立志式」の一環として実施されており、平成27年2月13日に開催されました。まだ雪の残る桜山の上り坂は、箱根駅伝の山登りを彷彿させる急坂です。その上り坂を懸命に走りきり、息も整わないまま植樹までこなした生徒たちの将来の夢は、「箱根の山の神」でしょうか。できれば、未来の森・緑の担い手にと願ってやみません。



立志マラソン

(藤岡森林事務所通信員)

## 地域を担う人

### 原澤林業株式会社

関 正典

- 一 趣味 スポーツ観戦
- 二 今後の抱負

林業という仕事の難しさがわかってきた反面、楽しさも少しずつわかってきました。危険な作業が多いので、知識・技術の向上で良い仕事をしたと思います。



### 株式会社 トーリン

小林 智之

- 一 趣味 子供と遊ぶこと
- 二 今後の抱負

他の方に負けないくらい知識と経験を積んでいきたい。森林所有者や地域の方から喜ばれる森林にしたい。



### 赤城造林有限会社

河野 大輔

- 一 趣味 スポーツ鑑賞
- 二 今後の抱負

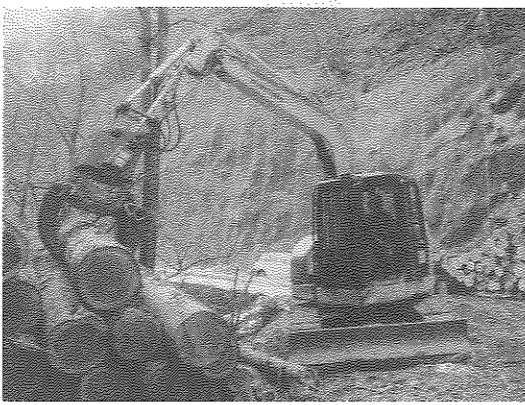
危険な作業が多いので、安全第一を常に頭に置き、気を引き締めて仕事をしていきたいです。

### 小田原緑化開発株式会社

森下 雅弘

- 一 趣味 音楽・映画鑑賞、弓道
- 二 今後の抱負

FW研修も無事終わり、地元の山々の自然の豊かさを感じながら、毎日楽しく仕事をしています。

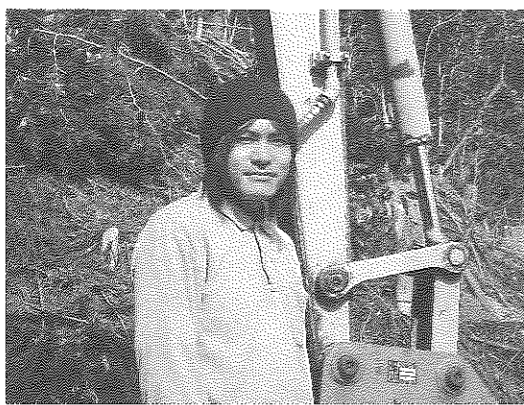


### 楡沢森林生産企業組合

新井 公德

- 一 趣味 読書、バンド活動
- 二 今後の抱負

これからも初心を忘れず、安全作業を心がけて頑張っていきたいと思えます。林業に携わり早や5年が経ちました。今後ともさらなる技術の向上に努め、日々精進して参ります。また林業を管理・経営の面から見つめたいと考えております。そのために地元の青年会議所に出向き、他業種の人と共に学び、地域を支えられるような人材となれるよう邁進していきます。



木とともに歩む

安中市 土屋 博さん

皆さんは「林業」というと造林作業から伐採までの作業を思い浮かべると思います。今回ご紹介する土屋博さんは、造林用の苗木づくりから伐採まで全てに携わる「林業」をしています。

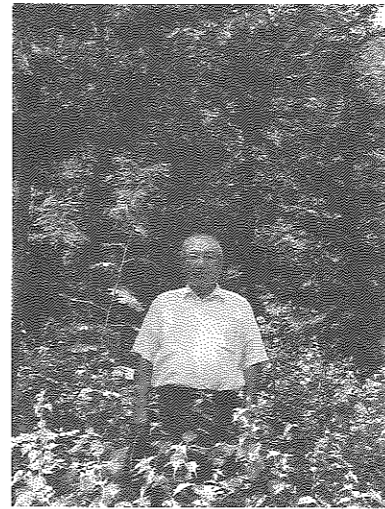
苗木づくりは、元々、土屋さんの先代が山林苗木の生産を行っていました。土屋さんが高校を卒業して苗木生産業を継ぎ、苗木生産を中心に植林や下刈り等の請負事業も手がけ、昭和四十六年には建設土木業の認定を取り、作業道開設も始めました。

このように現場作業から山林の保育管理や作業道開設技術を習得する一方で、平成十年にはプロセッサを導入するなど機械化を進めるほか、作業員の通年雇用化、最近ではコンテナ苗の導入を試験的に始めて林業の先進的な取り組みも進めています。

現在では苗木生産から保育管理に軸足を移し、相続した時の所有林約三十ヘクタールのほか、購入や共有林の管理委託も含め、百四十五ヘクタールの森林経営を行い、年間約五百立法メートルの素材生産を行っています。

苗木生産から保育管理まで熟練の土屋さんですが、「散水など、管理に気をつけていても、枯れてしまうこともある」と育苗の難しさを話してくれました。また山の環境に早く慣れさせるため、小苗木を植え、下刈りは年に三回行っていること、(先代の教えで)木の状態が良い概ね五十年くらいで伐採することなど、効率性や経済性を考えながらも、木のことを第一に考えた施策を行っています。

造林地に行き、シカの被害対策やコンテナ苗の生育状況など説明していただきましたが、その際に話された言葉には、子供を育てるように愛情の深さと繊細さが伝わり、「苗木生産」に携わってきた優しい人柄を感じました。



土屋 博さん

昨年秋に、このような取り組みが評価され、農林水産祭で農林水産大臣賞の受賞となりました。木に対する愛情と造林に対する熱意が

評価されました。今年も土屋さんの愛情を受け、苗木たちが山で元気に育っています。これからも木々たちの「おやじ」として元気に活躍していただきたいと思います。

(西部環境森林事務所通信員)



元気に育つ土屋さんの所有林

## 林業試験場から

### 群馬県産横架材のスパン表(第2版)の作成について

林業試験場木材係では、平成十年の木材加工技術センターの稼働開始以来の重要なテーマとして、県産材の強度を把握して用途の拡大を図る、ということがあります。スギについては、原木、正角、平角、ラミナ、集成材、心去り正角、二番玉から製材した平角、枠組壁工法部材の曲げ強度を、ヒノキについては平角の曲げ強度を現在までに試験してきました。

これらの中で、スギ平角の試験は二回行っていますが、これは平成十年の稼働直後に行ったほとんどが一番玉から製材されたものと、平成二四年から三年間行った二番玉からのものがあります。平角の用途である横架材(梁・桁等の横遣いの部材のことをいいます)に最も要求される性能であるヤング係数の高い材の出現率が、二番玉から製材した方が向上していました。

また、ヒノキは従来、柱や土台としての利用が大部分であるため、それらを製材するのに効率的な太さを超えてしまうと用途がなく、価格が極端に低下してしまいます。そこで、全国的にもほとんど取り組まれていないヒノキ平角の強度試験を行い、強度性能を明らかにしました。

スギとヒノキの平角の強度データを求めたので、これを活かした県産横架材のスパン表を作成することとしました。

スパン表というのは、間取りを決めると使用する横架材の断面寸法を求めることのできる一覧表のことをいいます。図1に住宅の横架材にかかる荷重の模式図を示しました。間取りが決まると、対象となる横架材に作用する固定荷重(屋根、天井、壁、床等)と、積載荷重(積雪、家具、人等)が決まりますので、必要とされる部材の寸法が決まってきます。

今までは、経験に頼ったり、全国一律のデータを使用したプレカット工場のCADから出力された断面寸法を使用していたもの

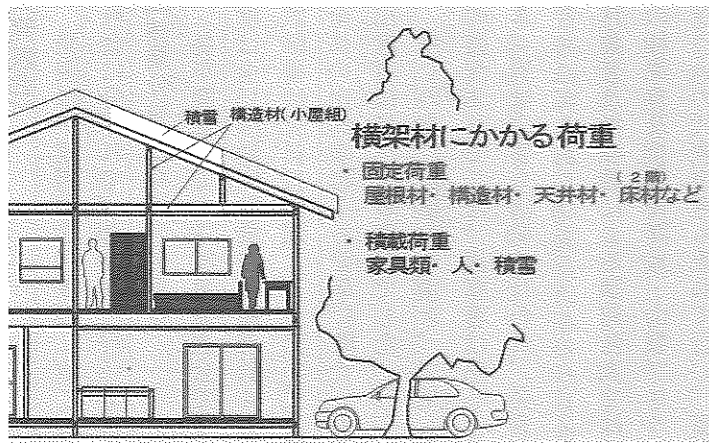


図1 横架材にかかる荷重の模式図

樹種	部位	集中荷重	その他条件	地域
スギ	床大ばり	床小ばり・柱からの集中荷重	材幅105mm	一般地域

床大ばりスパン	集中荷重のタイプ	許容積載(4寸おとし、雪止期)		
		標準積	E70	E90
1820	A	1820	150	135
		2730	180	150
		3640	180	150
2730	B	1820	240	210
		2730	270	240
		3640	270	240
3640	C1	1820	360	300
		2730	390	330
		3640	420	360

樹種	群馬県産スギ
強度等級	E70 E90
曲げヤング係数(N/mm <sup>2</sup> )	5800 5900 7800
曲げ強度(N/mm <sup>2</sup> )	25.6 26.1 34.7
せん断強度(N/mm <sup>2</sup> )	1.8

図2 スパン表の例

が、県産材のデータを反映した断面寸法が簡易に求められるようになりました。今年度は、普及に向けた研修会を行う予定です。このことが、県産材の需要拡大の一助になるよう期待しています。

(林業試験場木材係)

# トピックス

## 平成26年度群馬県農林水産業関係機関成果発表会 〔林業分科会〕

**〔目的〕**  
この発表会は、県内5つの農林水産業関係試験研究機関（農業技術センター、蚕糸技術センター、水産試験場、畜産試験場、林業試験場）の最新の研究成果と、普及指導員の活動成果等を発表し、新品種や開発技術の利用促進を図るものです。



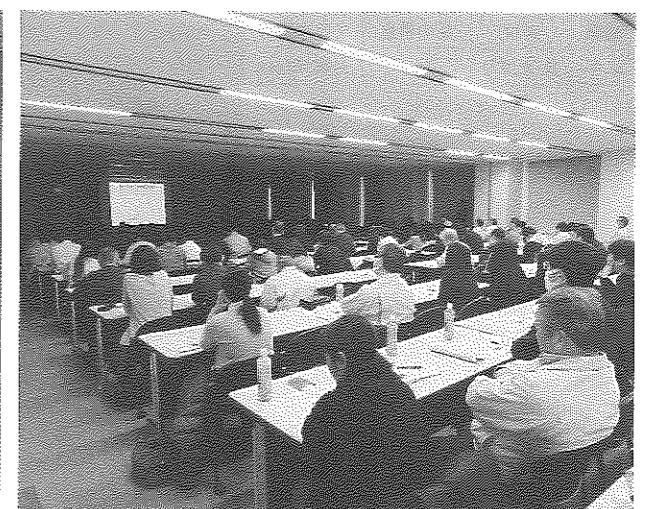
開会式で挨拶をする田中林業試験場長

**〔発表会〕**  
発表は平成27年2月4日（水）に5つの分科会に分かれて、会場別に行いました。  
〔林業分科会〕

毎年開催している成果発表会ですが、今年度は全15課題（林業普及指導員4課題、林業試験場研究員11課題）の発表が行われました。全体の出席者は767名。また、林業分科会出席者は延べ207名でした。  
多くの方にお集まり頂き、立見も出るほどの盛況ぶりでした。出席者は熱心に発表を聞き、質疑応答も活発に行われ、発表者・出席者共に実りある発表会になったと思います。林業普及指導員による課題発表では、来年度の林業普及指導員関東・山梨ブロックシンポジウムの代表選考も兼ねて行い、富岡森林事務所の下山慎二氏が代表となりました。  
また、県庁1階県民ホールにおいて林業試験場によるパネル展示が行われ、来場者と林業試験場説明者との間に多くの交流が見られました。  
（林業振興課）



林業試験場パネル展示の様子



満席の発表会場

# トピックス

## 第十八回群馬県きのこ品評会の開催

この品評会は、きのこの品質向上と消費の拡大を促進し、きのこ栽培の安定化を助長するとともに、県産きのこの振興に寄与することを目的に平成二十七年一月二十七日、二十八日に県庁の一階県民ホールで開催されました。



審査の様子

七日に審査、二十八日に表彰式と出品物の即売等が行われました。  
二十八日には、きのこ汁の配布も行われ、来場者が舌鼓を打つ姿も見られました。  
即売会では、開始時間前から行列が出来るほどの盛況ぶりです。予め見当を付けていた、きのこを手取る来場者の満足そうな顔を見ることが出来、ほっとしました。  
きのこ生産者の皆様には、昨年の大雪によるハウス倒壊や東日本大震災後の放射性物質の影響などによる厳しい生産状態の中で多くの出品数を出品して頂き、ありがとうございました。  
来年度も開催を予定しておりますので、多くの方のご来場をお待ちしています。  
なお、各部門の最高賞は次の方々です。  
おめでとうございます。

部門	賞区分	受賞者
生しいたけ	知事賞 農林水産大臣賞	森田 かよ子 (渋川市)
まいたけ	知事賞 林野庁長官賞	榎キノコ輪大 (高崎市)
なめこ	知事賞 林野庁長官賞	田村 恵子 (甘楽町)
えのきたけ	知事賞 林野庁長官賞	熊川 利男 (嬬恋村)



富田会長による挨拶



農林水産大臣賞のしいたけ